

サービス名称	型名
WebコアCMS SaaS FP スタートアップサービス (一括)	後報
WebコアCMS SaaS FP スタンダード (年額)	後報
WebコアCMS SaaS FP スタンダード (月額)	後報
WebコアCMS SaaS FP ライト (年額)	後報
WebコアCMS SaaS FP ライト (月額)	後報
WebコアCMS SaaS FP 追加1ユーザ (月額)	後報
WebコアCMS SaaS FP 追加5ユーザ (月額)	後報
WebコアCMS SaaS FP 追加10ユーザ (月額)	後報
WebコアCMS SaaS FP 無制限ユーザ (月額)	後報
WebコアCMS SaaS FP 配信先追加1サーバ (月額)	後報
WebコアCMS SaaS FP 検証環境追加 (月額)	後報
WebコアCMS SaaS FP クラウドリソース追加 (月額)	後報
WebコアCMS SaaS FP 会員制サイト機能 (月額)	後報
WebコアCMS SaaS FP 会員制サイト機能検証環境追加 (月額)	後報
WebコアCMS SaaS FP フォーム機能 (月額)	後報
WebコアCMS SaaS FP フォーム機能検証環境追加 (月額)	後報

1. サービスの実施

株式会社ジー・サーチ (以下「乙」) は契約者 (以下「甲」) に対し、第4項記載のサービス (以下「本サービス」という) を実施します。なお、乙は、本サービスを、本サービス仕様書の他、別途添付の「WebコアCMS SaaS受託条件明細」 (以下「受託条件明細」という) 記載の内容に従い実施します。

2. サービスの構成

本サービスは、以下の各号の商品により構成されます。

(1) スタートアップサービス

以下のサービスは、基本サービス実施の前提となるサービスです。

- a. WebコアCMS SaaS FP スタートアップサービス (一括) (以下「スタートアップサービス」という)

(2) 基本サービス

- a. WebコアCMS SaaS FP スタンダード (年額)
 - b. WebコアCMS SaaS FP スタンダード (月額)
 - c. WebコアCMS SaaS FP ライト (年額)
 - d. WebコアCMS SaaS FP ライト (月額)
- (a. と b. および c. と d. を総称して、以下「基本サービス」という)

(3) オプションサービス

以下のサービスは、基本サービスの実施を前提とするオプションサービスであり、基本サービスが終了した場合は同時に終了するものとします。

- a. WebコアCMS SaaS FP 追加1ユーザ (月額) (以下「追加1ユーザ」という)
- b. WebコアCMS SaaS FP 追加5ユーザ (月額) (以下「無制限ユーザ」という)
- c. WebコアCMS SaaS FP 追加10ユーザ (月額) (以下「無制限ユーザ」という)
- d. WebコアCMS SaaS FP 無制限ユーザ (月額) (以下「無制限ユーザ」という)
- e. WebコアCMS SaaS FP 配信先追加1サーバ (月額) (以下「配信先追加1サーバ」という)
- f. WebコアCMS SaaS FP 検証環境追加 (月額) (以下「検証環境追加」という)
- g. WebコアCMS SaaS FP クラウドリソース追加 (月額) (以下「クラウドリソース追加」という)
- h. WebコアCMS SaaS FP 会員制サイト機能 (月額) (以下「会員制サイト機能」という)
- i. WebコアCMS SaaS FP 会員制サイト機能検証環境追加 (月額) (以下「会員制サイト機能検証環境追加」という)
- j. WebコアCMS SaaS FP フォーム機能 (月額) (以下「フォーム機能」という)
- k. WebコアCMS SaaS FP フォーム機能検証環境追加 (月額) (以下「フォーム機能検証環境追加」という)

3. サービス実施の前提条件

- (1) 本サービスにおいて乙が提供する機能 (以下「提供機能」という) は、別途乙が提示する「WebコアCMS SaaS 機能説明書」(

以下「機能説明書」という) にて定めるものとします。甲は、当該機能説明書の内容をあらかじめ確認するものとします。また、甲は、本サービスの実施期間中に機能説明書の内容が変更される場合があること、および、変更後の機能説明書の内容が提供機能となることを了承するものとします。

- (2) 甲は、乙が本サービスを実施する前提として、機能説明書で指定する環境 (ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク機器等を含みますが、これに限らず、以下「甲端末環境」という) を甲の責任と費用負担で準備したうえで、乙のサービス環境 (以下「乙サービス環境」という) と接続するものとします。
- (3) 甲は、本サービスに関する甲の窓口として権限を有する管理者 (以下「甲管理者」という) を1名選定し、乙所定の「ユーザ登録票」に必要事項を記載のうえ、乙に提出するものとします。
- (4) 甲は、スタートアップサービスの実施に必要な情報を、乙所定の環境設定用ヒアリングシート (以下「ヒアリングシート」という) に記載し、乙に提供するものとします。
- (5) 機能説明書にオープンソースソフトウェアまたは第三者が提供するソフトウェアに関する利用条件等について記載があるときには、甲は、本サービスの利用にあたり当該利用条件等を遵守するものとします。

4. サービスの内容

(1) スタートアップサービス

乙は、甲が基本機能利用サービスを利用できるようにするために、以下の作業を実施します。なお、各作業の詳細は受託条件明細に記載のとおりとします。

- a. 甲専用利用環境作成

乙は、甲より提供されたヒアリングシートの内容に従い、乙サービス環境内に、甲専用の利用環境 (以下「甲専用利用環境」という) を用意し、甲が利用できるような必要な準備を行います。
- b. 管理者ID発行

乙は、甲管理者が甲専用利用環境にログインするためのIDおよびパスワードを発行し、甲管理者に通知します。
- c. 接続先URL払出

甲専用利用環境に接続するためのURLを発行します。
- d. マスターデータ登録代行

ヒアリングシートの内容に従い、管理者以外のIDやワークフローの登録を行います。

(2) 基本サービス

乙は、甲の利用者 (甲管理者を含み、以下「甲利用者」という) が、甲利用者に対して発行されたID (以下「甲利用者ID」という) およびパスワードを使用してインターネット経由で甲専用利用環境に接続することにより、機能説明書記載の基本機能を利用できるようにします。なお、甲専用利用環境は、CMS管理環境とWebホスティング環境 (配信先サーバが含まれます) から構成されていますが、Webホスティング環境にはコンテンツキャッシュ機構 (CDN) があるため、CMS管理環境から更新したWebコンテンツが公開されるまでにタイムラグが発生し、一時的にリンク切れとなる場合があります。キャッシュの有効時間は受託条件明細に定めるとおりとします。また、基本サービスに含まれる甲利用者IDは1ID、配信先サーバは1サーバとし、追加が必要な場合はそれぞれオプションサービスで追加するものとします。

- (3) 追加1ユーザ

乙は、基本サービスにおける甲利用者IDを1ID追加します。
- (4) 追加5ユーザ

乙は、基本サービスにおける甲利用者IDを5ID追加します。
- (5) 追加10ユーザ

乙は、基本サービスにおける甲利用者IDを10ID追加します。

- (6) 無制限ユーザ
乙は、基本サービスにおける甲利用者IDを無制限にします。
- (7) 配信先追加サーバ
乙は、基本サービスにおける甲専用の配信先サーバを1つ追加します。
- (8) 検証環境追加
乙は、甲専用利用環境に、基本サービスと同等仕様の検証用環境を1つ提供します。
- (9) クラウドリソース追加
乙は、甲専用利用環境に対して、受託条件明細に定める内容のクラウドリソースを追加します。
- (10) 会員制サイト機能
乙は、基本サービスに、会員制サイト機能および会員制サイト用の配信先1サーバを追加します。
- (11) 会員制サイト機能検証環境追加
乙は、甲専用利用環境に、会員制サイト機能と同等仕様の検証環境を追加します。
- (12) フォーム機能
乙は、基本サービスに、フォーム機能を追加します。
- (13) フォーム機能検証環境追加
乙は、甲専用利用環境に、フォーム機能と同等仕様の検証環境を追加します。

5. サービスの提供時間帯

本サービスの提供時間帯は、24時間365日とします。また乙は、本サービスの実施期間中、乙サービス環境のメンテナンス等の都合により、業務時間を含む乙の指定する時間に、本サービスを一時的に停止することがあります。その際、乙はあらかじめその旨を甲に対して、乙所定の方法にて通知するものとします。緊急やむを得ない場合にはこの限りではありません。ただし、緊急やむを得ない場合に本サービスを一時的に停止したときは、乙は甲に対し、事後に通知するものとします。

6. サービスに関する問い合わせ

乙は、本サービスの実施期間中、甲からの本サービスに関する仕様または操作方法に関する質問、本サービスが正常に動作しない場合における原因調査、回避措置に関する質問または相談を、甲管理者を窓口として、E-mailにて受け付けるものとします。その際、甲管理者は甲専用の問い合わせIDを使用して、問い合わせができるものとします。なお、問い合わせの受付時間帯は24時間365日とし、回答および対応時間帯は日本時間の月曜日から金曜日まで（ただし日本国の祝日および乙の指定する休業日を除く）の9時から12時および13時から17時までとします。

7. サービスの終了

乙は、スタートアップサービス、要件定義支援サービス、CMS導入・サイト制作サービス、およびCMS運用支援サービスの終了後、すみやかに乙所定の実施完了報告書により、作業の終了を甲に報告するものとします。甲は、当該実施完了報告書の受領後すみやかにその内容を確認するものとし、当該確認をもって、当該サービスの終了とします。

8. 甲の協力義務

甲は本サービスの実施期間中、自らの責任と費用負担により、次の各号の事項を実施するものとします。

- (1) 甲は、本サービスを利用するためのID、パスワードまたはメールアドレス等が乙により発行される場合、その使用および管理について責任を負うものとします。これらが第三者に使用されたことにより甲に生じた損害については、乙はなんら責任を負わないものとします。また、IDおよびパスワードの使用により発生した利用料金については、すべて甲の負担とします。
- (2) 甲は、甲端末環境に係るハードウェアおよびソフトウェアの保守を、甲の責任と費用負担にて行い当該甲端末環境を維持するものとします。

9. 禁止事項

甲は、本サービス上で以下の行為を行わないものとします。

- (1) 乙もしくは第三者の著作権、商標権等の知的財産権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- (2) 乙もしくは第三者の財産、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- (3) 乙もしくは第三者を差別もしくは誹謗中傷・侮辱し、他者への差別を助長し、または名誉もしくは信用を毀損する行為
- (4) 詐欺、規制薬物の濫用、児童売買春、預貯金口座および携帯電話の違法な売買等の犯罪に結びつく行為、または結びつくおそれの高い行為
- (5) わいせつ、児童ポルノまたは児童虐待に相当する画像、文書等を送信もしくは掲載する行為、またはこれらを収録した媒体を販売する行為、またはその送信、掲載、販売を想起させる広告を表示または送信する行為
- (6) ストーカー行為等の規制等に関する法律に違反する行為
- (7) 無限連鎖講（ネズミ講）を開設し、またはこれを勧誘する行為
- (8) 違法に賭博・ギャンブルを行い、またはこれを勧誘する行為
- (9) 違法行為（けん銃等の譲渡、児童ポルノの提供、公文書偽造、殺人、脅迫等）を直接的かつ明示的に請負し、仲介または誘引（他人に依頼することを含む）する行為
- (10) 人の殺害現場等の残酷な情報、動物を虐待する画像等の情報、その他社会通念上他者に著しく嫌悪感を抱かせる情報を掲載し、または不特定多数の者にあてて送信する行為
- (11) 人を自殺に誘引または勧誘する行為
- (12) 「インターネット異性紹介事業を利用して児童を誘引する行為の規制等に関する法律」に基づく、当該事業の提供者に対する規制および当該事業を利用した不正勧誘行為の禁止に違反する行為
- (13) 選挙の事前運動、選挙運動またはこれらに類似する行為および「

公職選挙法」に抵触する行為

- (14) 乙もしくは第三者に対し、無断で広告・宣伝・勧誘等のE-mailを送信する行為、嫌悪感を抱くもしくはそのおそれがあるE-mail（嫌がらせメール）を送信する行為、他者のE-mail受信を妨害する行為、または連鎖的なE-mail転送を依頼する行為および当該依頼に応じて転送する行為
- (15) 第三者の保有するコンピュータに対して多数回の接続行為を繰り返す行為、もって当該コンピュータを利用困難な状態におく行為
- (16) 本人の同意を得ることなく、または、詐欺的な手段により他者の個人情報を収集する行為
- (17) 本サービスにより利用しうる情報を正当な権限なく改ざんまたは消去する行為
- (18) 乙または第三者になりすまして本サービスを利用する行為
- (19) 第三者の設備、本サービス用電気通信回線、本サービス用電気通信設備、アクセス回線またはアクセスポイントに無権限でアクセスし、またはその利用もしくは運営に支障を与える行為、または与えるおそれのある行為
- (20) 有害なコンピュータプログラム等を送信もしくは掲載し、または第三者が受信可能な状態におく行為
- (21) 法令に基づき監督官庁等への届出、許認可の取得等の手続が義務づけられている場合に、当該手続を履行せず、その他当該法令に違反する行為
- (22) 上記各号の他、法令もしくは公序良俗に違反（暴力、残虐等）する行為、乙の信用を毀損し、もしくは、乙の財産を侵害する行為、または、第三者に不利益を与える行為
- (23) 上記各号のいずれかに該当する行為（当該行為を第三者が行っている場合を含む）が見られるデータ等へリンクを張る行為
- (24) 第三者に上記のいずれかに該当する行為をなさせ、または当該第三者の行為が存在することを知りながら適切な措置を講じることなく放置する行為

10. 免責

本サービスに関し、以下の各号の事由は乙の責に帰すべからざる事由（ただし、これに限らない）であり、乙は、当該事由に起因して甲に生じた損害についてはいかなる法律上の義務も負わないものとします。

- (1) 甲端末環境のトラブルおよび甲端末環境に起因するトラブル
- (2) 甲が他の電気通信事業者から提供を受けているアクセス回線のトラブルおよび当該回線に起因するトラブル
- (3) 本サービス用電気通信回線および本サービス用電気通信設備に対して第三者が故意に当該機能を破壊するトラブル
- (4) 甲が本仕様書第3項、第8項または第9項を遵守しないことに起因するトラブル
- (5) 甲が本サービスを利用することにより第三者との間で生じたトラブル
- (6) 本サービスを構成する他社のIaaSやPaaSの不具合に起因するトラブル

11. サービス終了時のデータの取り扱い

乙は、本サービスの終了時に、甲が乙サービス環境に登録（入力）したデータを消去するものとします。甲は、当該データが必要な場合、本サービスの実施期間中に、機能説明書に従い、当該データをダウンロードしておくものとします。

12. サービスの中断および停止

乙は、次の場合には、本サービスの提供を中断もしくは停止することができるものとします。この場合、乙はあらかじめその旨を甲に通知するものとします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。なお、乙は、これに起因して甲に生じた損害についてはいかなる法律上の義務も負わないものとします。

- (1) 乙サービス環境その他本サービス用設備の保守上または工上やむを得ないとき
- (2) 乙が提供を受けている他の電気通信事業者の都合により、本サービス用電気通信回線またはアクセス回線の使用が不能なとき
- (3) 乙が本サービスを提供するために必要となる電気通信回線、電気通信設備またはアクセス回線に対し、第三者が故意に当該機能を破壊する場合、または、当該機能に支障をきたす行為を行ったとき
- (4) 天災地変、事故等により、本サービスの提供ができなくなったとき

13. 知的財産権の帰属

本サービスおよび本サービスに使用するソフトウェアの著作権は乙または第三者に帰属します。また、本サービスに関連して乙が甲に提供したドキュメントの著作権も乙に帰属しますが、甲は本サービスを利用するために必要な範囲で、それらのドキュメント（ただし、乙が秘密である旨表示したものを除く）の全部または一部を複製することができます。

14. その他

- (1) 甲または甲サービス利用者が本サービスを利用して登録（入力）する甲の取扱い個人情報については、甲の責任において管理するものとします。
- (2) 甲が本サービスの機能を使用して作成したWebコンテンツは、すべて甲の責任において作成されるものとし、乙は、当該Webコンテンツの内容に関して一切の責任を負わないものとします。